

平成29年度学校運営計画書

学校名 伏虎義務教育学校 校長名 林 素秀 作成日 平成29年4月1日

学校教育目標

心豊かで、自ら学び、夢と希望を持ってたくましく生きる人間の育成

心豊かで、思いやりのある優しい子供

進んで学び、しっかり考える子供

健やかに、たくましく生きる元気な子供

豊かな人間性・社会性

確かな学力・創造力

健康な体・自立心

	豊かな人間性・社会性	確かな学力・創造力	健康な体・自立心
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○体験活動の充実 ○道徳教育・人権同和教育の充実 ○自主的・実践的活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力の向上 ○言語活動（ことばの力）の充実 ○「わかやま創造科」の創設 ○外国語教育の充実 ○理数教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の充実 ○健康安全教育の推進 ○キャリア教育・進路指導の充実 ○地域行事やボランティア活動への参加
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ○美しい自然や文化芸術に触れる体験活動を計画的に取り入れ、感動する心や豊かな心情を養う。（緑育体験、文化庁子供育成事業等） ○子供の交流を、学年・異学年に広げ、子供が主体的に活動できる魅力ある学校行事を通じて、自己有用感の育成・向上に努める。また、豊かな人間関係を構築し、人権を尊重する態度を育てる。（入学式、写生会、スポーツテスト、運動会等） ○全校一斉掃除を通じて、勤労の喜び、協働の大切さ、謙虚さ、達成感を育む。 ○児童生徒会の活動を通じて、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。 ○部活動を通じて、スポーツや文化に親しむ機会を広げ、互いに協力する人間関係を育み、心身の成長をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○全教職員が参加する研究授業・研究協議の場を年間計画に位置付け、具体的実践を相互に参観・協議することで学校全体の授業力を高めるとともに、小中一貫教育の在り方について研究を進める。 ○学校図書館の整備を進め、図書館を核にした読書活動計画を策定し、学校全体で読書活動を推進する。（ボランティア活用等） ○「わかやま創造科」を通して、主体的に学ぶ力、協働的に学ぶ力、探究的に学ぶ力を養い、自分の生き方を考え、自分の豊かな姿を創造し、未来を切り拓く力を持った児童生徒を育成する。 ○国際社会の中で互いの文化を尊重し、共に生きていく資質能力を養い、国際人としての意識の高揚を図る国際理解教育に取り組む。 ○1年生から、外国語活動を導入し、9年間を貫く系統的な「外国語教育」を教育課程に位置付ける。また、「伏虎タイム」としてモジュール学習を取り入れ、外国語に慣れ親しむ機会を増やす。 ○理科、算数・数学科において、Ⅱ期にT T指導や少人数指導を導入する。科学的、論理的なものの見方や考え方の基礎を養い、思考力、判断力、表現力を育む「理数教育」の充実に取り組む。 ○電子黒板等のICT機器の有効活用を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子供の個性を全教職員で共通理解し、連続性と一貫性のある特別支援教育の充実に取り組む。 ○規律ある教育環境を整え、子供が自らを律する力を高める。 ○子供の体力状況を把握し、教育活動全体を通じて、体力を高める指導を計画的に実践する。 ○食育を通して、生涯にわたって健康や安全に留意できる態度や素地を養う。（自校給食） ○子供が希望をもって、未来を切り拓いて生きていくことができるように、義務教育を貫く組織的・系統的なキャリア教育を推進する。 ○地域における様々な職業人と関わる機会を積極的に設けるなど、将来の生き方に対するモデルを提示する。 ○地域で開催される行事やボランティア活動に参加し、公共心を高める。